

独立行政法人国立美術館 国立新美術館  
 特定研究員（特定有期雇用職員）公募

職 種	特定研究員
人 数	2名程度
職 務 内 容	近現代美術に関する展覧会、および国際巡回展の開催にかかわる学芸業務。また、展覧会活動と調査研究に付随する業務全般。
応 募 資 格	近現代美術史を専門とし、大学院修了（修士）以上、またはこれと同等以上の専門知識、経験を有すること。美術館等での勤務実績を有することが望ましい。また、英語による会話、読解、筆記に優れ、それ以外の外国語についても一定の能力を有すること。
採 用 日	平成30年6月1日（※応相談）
任 期	採用日から3年以内とし、予算の状況、勤務実績の評価及び従事する業務継続の必要性等により更新することがある。ただし、更新は採用した日から通算して5年を超えないものとする。
勤務日及び勤務時間	原則として、1週間については38時間45分、1日については7時間45分とする。 （※1ヶ月単位の変形労働時間制を適用する。） 始業 9：30 終業 18：15 休憩時間 60分 （※業務上の必要がある場合には時間外勤務を命じることがある）
勤 務 場 所	国立新美術館 東京都港区六本木7-22-2
給 与	給与：独立行政法人国立美術館特定有期雇用職員の就業に関する規則による。 月額40万～50万程度（上記規則に基づき、経験等を考慮する。） 加入保険等：国家公務員共済組合保険、雇用保険、労災保険
選 考 方 法	（1）第1次選考 平成30年5月上旬に、書類選考（応募書類に基づく審査）を実施する。 （2）第2次選考 第1次選考合格者に対して、平成30年5月18日（金）に筆記試験（小論文）および面接試験を国立新美術館にて実施する。なお、第2次選考受験に係る諸費用（旅費、宿泊費等）は受験者の負担とする。 （3）前記（2）の日程・場所等の詳細については、第1次選考合格者に対して別途通知する。
応 募 書 類	ア. 採用選考申込書（別紙様式1） イ. 履歴書（別紙様式2） ※必ず連絡先（電話番号およびメールアドレス）を記入する。 ウ. 研究業績調書（別紙様式3） ※詳細に記入する。 エ. 学会誌、紀要等に発表した論文、著書等がある者は、 <u>主要なものを3点以内</u> （写し可） オ. 修士論文の要約または最近の主要研究の要約（A4版任意様式、2,000字程度） カ. 返信用封筒（選考結果通知用。長3サイズ、返信先住所氏名を記入、切手を貼付） ※ 応募者に関する個人情報は、本公募の選考のみに利用し、選考終了後は責任を持って破棄する。

	選考終了後、履歴書等の返送を希望する場合は、余白にその旨明記し、必要分の切手を貼付した返信用封筒を同封すること。
応募締切	<u>平成30年5月8日（火）必着</u> ※郵送のみ受付。当館への直接持込は受領しない。
その他	独立行政法人国立美術館特定有期雇用職員の就業に関する規則を参照のこと。 URL: <a href="http://www.artmuseums.go.jp/04/04050225.pdf">http://www.artmuseums.go.jp/04/04050225.pdf</a>
送付及び 問い合わせ先	〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2 国立新美術館総務課 特定研究員 採用担当 TEL: 03-6812-9906 (直通) ※平日10:00~17:00 (土日祝休)